

炭酸ガス製造・供給事業の開始について

当社は、新居浜西火力発電所3号機（出力 150,000 kW）の排ガスから炭酸ガス（CO₂）を分離回収し、住友化学㈱愛媛工場で 2018 年に増強したメチオニン製造設備の副原料として利用するCO₂を製造・供給する事業を進めてまいりました。

このたび、CO₂製造設備が完成し、2018年7月26日から、住友化学㈱愛媛工場向けのCO₂製造・供給事業を開始しましたのでお知らせいたします。

本事業は石炭を使用した火力発電所のCO₂を利用する国内初の試みであります。火力発電所で発生するCO₂を有効利用することで、CO₂排出量を抑制することができます。

今後も、当社初のLNG火力発電所である新居浜北火力発電所（出力 150,000 kW：2022年完成予定）の建設や水力発電所の増出力化などを通じて、CO₂排出原単位削減への取り組みを推進してまいります。

【完成したCO₂製造設備：生産能力約48,000 t／年】



新居浜西火力発電所の概要についてはこちらをご確認ください。

<https://www.sumikyo.co.jp/equipment/heat/heat02.html>